

“

京友禅金彩

“



金彩工芸
山田

住所：京都市右京区太秦椀ケ本町
15 - 15

電話：075-871-7491

ウェブ：

<https://kinhacusara.handcrafted.jp/>

伝統的工芸品京友禅

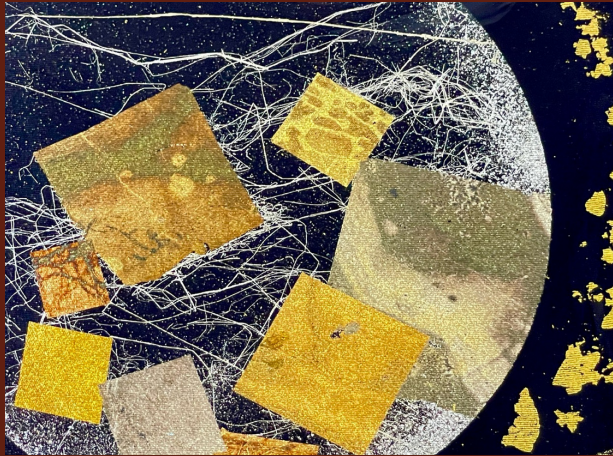
金彩 伝統工芸士

山田 登



“

弊社の工房は2008年より父より受け継ぎ主に京友禅の金彩と呼ばれる各種金箔にかかわる材料を有し着物や帯やその他の着地に化粧や柄を飾りつける仕事です。



“

伝統工芸の金彩の技術を身近に感じて頂ける用頑張っています。



着物や帯 京友禅

金彩に欠かせない金箔等を使い刷箔、振金、筒書き、盛り金、切れ箔、截金（野毛）等の伝統的な装飾技法を用いて柄を浮き出すように補正したり柄自体を描いたりする技法です。

金彩クラフト

古来より引き継がれた金箔の装飾技法の表現の場を、着物から現代のインテリアに移行しました。

絹に施された箔をガラスに特殊コーティングし金彩友禅ガラスの皿や樹脂コートに施した滑らかなコースター等を制作しております。

（尚、着物や帯等以外は伝統的工芸品ではありません。ご理解下さい）

着物や帯の再生

汚れやシミによって着られなくなった着物や帯に金彩や顔料使い剥がれた金箔部分の修正やシミの箇所商品に合った柄を施します。

